

御議論いただきたい論点

令和3年12月
経済産業省

第3回までの議論状況

- これまで、フィジカルインターネットの実現に向けて、目指すべき「ゴールイメージ」と、それにいたるまでのロードマップの「縦軸項目」について検討。第3回会議では、分かりやすい「フィジカルインターネットの実現イメージ」について議論。
- 今回は、次頁の「フィジカルインターネット・ロードマップ」(案) について、ご議論をいただきたい。

● 縦軸項目

- ◆ ガバナンス
- ◆ 物流・商流データプラットフォーム
- ◆ 水平連携
(標準化・共同化)
- ◆ 垂直統合
(BtoBtoCのSCM)
- ◆ 物流拠点
(自動化・機械化)
- ◆ 輸送機器
(自動化・機械化)

フィジカルインターネット・ロードマップのイメージ

項目	～2025	2026～2030	2031～2035	2036～2040
ガバナンス				
物流・商流データプラットフォーム				
水平連携 標準化・共同化				
垂直統合 BtoBtoCのSCM				
物流拠点 自動化・機械化				
輸送機器 自動化・機械化				

【今回の論点】

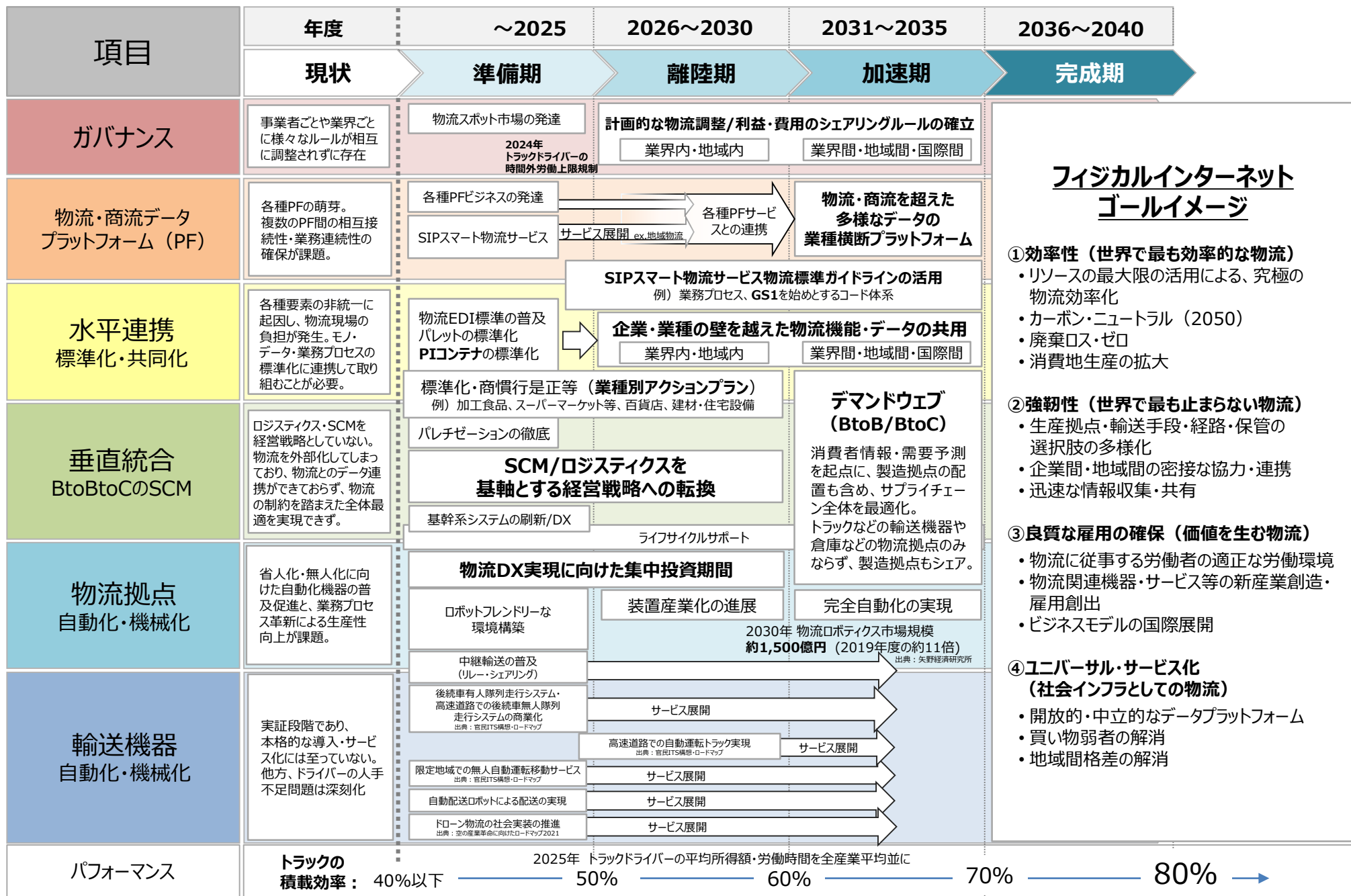
フィジカルインターネット
ゴールイメージ

※「輸送機器」に関しては、原則として他のロードマップを引用し、本実現会議では詳細についての検討は行わない。

● ゴールイメージ

- ① 効率性 (世界で最も効率的な物流)
 - ✓ リソースの最大限の活用による究極の物流効率化
 - ✓ カーボン・ニュートラル (2050)
 - ✓ 廃棄ロス・ゼロ
 - ✓ 消費地生産の拡大
- ② 強靱性 (世界で最も止まらない物流)
 - ✓ 生産拠点・輸送手段・経路・保管の選択枝の多様化
 - ✓ 企業間・地域間の密接な協力・連携
 - ✓ 迅速な情報収集・共有
- ③ 良質な雇用の確保 (価値を生む物流)
 - ✓ 物流に従事する労働者の適正な労働環境
 - ✓ 物流関連機器・サービス等の新産業創造・雇用創出
 - ✓ ビジネスモデルの国際展開
- ④ ユニバーサル・サービス化 (社会インフラとしての物流)
 - ✓ 開放的・中立的なデータプラットフォーム
 - ✓ 買い物弱者の解消
 - ✓ 地域間格差の解消

フィジカルインターネット・ロードマップ（案）



【参考】報告書目次（案）

- 1．我が国に迫る物流クライシス
- 2．フィジカルインターネットのコンセプト・歴史・海外動向
- 3．フィジカルインターネットがもたらす社会
- 4．フィジカルインターネット実現に向けてのロードマップ
 - ①物流拠点
 - ②垂直統合
 - ③水平連携
 - ④物流・商流データプラットフォーム
 - ⑤ガバナンス
 - ⑥輸送機器
- 5．パフォーマンス
- 6．おわりに